

キャラクター名  
氷雨 日和

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	31 %	
出自	姉	経験	平凡への憧れ	邂逅	テレーズ・ブルム	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	16
感覚	3	1	3			7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	1	0	0			1	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	4		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
禁則の閃光	RC	7r+4				コンセントレイト+光の手+氷の戒め
禁則の光柱	RC	7r+4				コンセントレイト+光の手+氷の戒め+氷の塔
鴉雀無声の絶対零度-アブリュート・ゼロ	RC	7r+4				コンセントレイト+光の手+プラズマカノン+氷の戒め
禁則の閃光(対装甲4以上)	RC	7r+4				コンセントレイト+光の手+氷の戒め+ピンポイントレーザー

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 研究者	
コネ: 要人への貸し	
思い出の一品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
姉	P 幸福感	N 疎外感		
挟間 賢治	P 尊敬	N 隔意		
白里 悠	P 親近感	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: AH	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた判定のクリティカル値を-LVする(下限値7)。								
光の手	1	2	メジャー	-	-	RC	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた判定は【感覚】で判定を行える。								
プラズマカノン	2	4	メジャー	視界	単体	RC	100↑	
効果: 「攻撃力: +[LV×5]」の射撃攻撃を行う。								
氷の戒め	3	3	メジャー	視界	-	RC	-	
効果: 射撃攻撃を行う。命中した場合、そのラウンドの間、対象が行うあらゆる判定のダイスを-[LV+1]する。								
氷の塔	1	3	メジャー	視界	範囲(選択)	RC	-	
効果: 「攻撃力: +[LV×3]」の射撃攻撃を行う。同じエンゲージにいるキャラクターを対象にできない。1シーンに1回まで使用できる。								
ピンポイントレーザー	1	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた攻撃は装甲無視。ただし攻撃力-[5-LV](最大0)する。								
スポットライト	1	-	メジャー	視界	効果参照	-	-	
効果: 光を屈折させて、任意の場所に高原を設置するエフェクト。光源から放たれる光は使用者の望むままに色や角度をコントロールでき、さらに演出も思いのままである。ただし、音楽は鳴らない。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【HO】  
君はUGNの施設で育てられたUGNチルドレンである。  
現在、矢神秀人という学生を追跡調査している。  
彼には、FHのエージェントではないかという疑いがある。  
しかし、彼の尾行をしているときに見失ってしまった。  
その後、バスが横転し、爆発炎上する大きな事故が起こった。

【設定】  
生まれつきのオーヴァードであり、そのせいで周囲の人間、親からすらも疎まれていた。  
しかし姉の氷雨小春だけは日和に対して優しく接してくれ、それが唯一の心の支えとなっている。  
それでもなお周囲からの目は忍ぶに耐えないものであり、自分の心を守るためにナルシズム気味かつ演技がかった性格になっていった。  
生まれ持った力のせいで普通の人生を送れなくなってしまったことを悲観しており、同時にそういった人生に強い憧れを持っている。  
サングラスをかけているのは眩しいから。